

担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 東北復興商談会の開催

J A 名 J A バンク宮城（宮城県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>東日本大震災からおおよそ 3 年が経過した今日においても、農業、水産業ともに復旧・復興の途上であり、震災復興の足取りをより確実なものにするためには、生産基盤に対する支援にとどまらず、販売面の復旧・復興を図ることが重要だと認識しており、第 3 回目となる復興商談会を開催しました。</p>
<p>2 概要</p>	<p>○開催日・場所 平成 26 年 2 月 19 日（水） 宮城県仙台市「江陽グランドホテル」</p> <p>○参加団体 (セラー団体) 東北 6 県の J A, 農業法人, J F, 水産加工会社等, 計 49 団体 (バイヤー企業) 小売業, ホテル, 食品メーカー, 百貨店, ネット通販, 運送会社等, 計 65 団体</p> <p>○商談形式 あらかじめセラー団体およびバイヤー団体から商談ニーズのヒアリングし、事前に商談相手の組み合わせ行う事前予約商談を行いました。加えて、より機動的な商談が行えるよう、前回よりも自由商談時間を拡充しました。</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>○商談実績 商談件数（合計）：163 件 うち商 談 案 件：12 件 商談継続案件：134 件</p> <p>参加したセラー団体からは、「普段商談できない企業と商談できた」、「他団体の商品開発が勉強になった」等の意見が寄せられました。</p> <p>バイヤー企業からは、「今後、さらに多くの東北セラーの参加が増えると嬉しい」、「県外のセラーからの話を聞くことができている」、「今後の営業にも役立つ」等の意見が寄せられました。</p>
<p>4 今後の 予定（課題）</p>	<p>今後も被災地に寄り添いながら、現場にニーズを汲み上げ、東北の農林水産業の復旧・復興の多面的な支援を継続してまいります。</p>